



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 11月 30日 土曜日	試合コード	8
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	山鹿市総合体育館

結果	スコア		B
	前半	後半	
フランス FRA	27	前半	韓国 KOR
		13-12	
		後半	
		14-17	
		第一延長前半	
		—	
		第一延長後半	
		—	
		第二延長前半	
		—	
7m c	29		
—	—		
—	—		

見出し	韓国、前回覇者のフランスを破る！
前半	<p>韓国のスローオフで始まった2ゲーム目は、いきなりFRANo.4が速攻で得点し、続いてNo.27の躍動感あふれるフェイントプレーで得点し、フランスが会心のスタートを切った。その後韓国はディフェンスで粘りを見せ、No.19のPVプレーで初得点をあげる。両チームとも退場者を出す中、韓国がキーパーを下げて攻撃を仕掛けたが、フランスのターンオーバーから無人のゴールへ投げ入れられ3点差となる。何とか食らいつきたい韓国は、6分過ぎにスカイプレーで2点差とし、No.11の連続得点で8分過ぎに4対4の同点とする。今度はフランスがNo.27、No.10などの活躍で3連続得点を挙げると今度は韓国が、CBのNo.23が連続してロングシュートを決めて再び同点とする。その後はフランスは速攻でNo.24、No.20が得点するのに対し、韓国はNo.11とNo.23で反撃し、結局フランスが1点リードで前半を折り返す。</p>
後半	<p>後半は一人少ないフランスの攻撃からゲームが開始される。韓国は粘り強いDFからマイボールにすると無人のゴールへ投げ入れすぐさま同点とする。一進一退の攻防が続く中、6分過ぎから韓国が4連続得点をあげ、3点のリードを奪うと、14分過ぎにフランスベンチはたまたまタイムアウトを要求して攻撃の立て直しを図る。17分過ぎにフランスの速攻を防ごうと掃陣しているKORNo.23がシュートモーションのフランス選手を後方からコンタクトしていき、痛恨のレッドカードとなった。司令塔を失った韓国は苦しい状況になったが、ここでもNo.11がスタンディングの状態からシュートを決め、会場をどよめかせた。それでも流れはフランスに傾きかけていたが、21分過ぎと23分過ぎに今度はフランスが立て続けに退場者を出してしまい、なかなか点差は縮まらず、27分に韓国が4点リードしたところでフランスベンチが最後のタイムアウトを要求。FRANo.2がLBから鋭いカットインプレーで得点を返すが、韓国はすかさずNo.11からNo.19へ絶妙なパスを送り、再び4点差とする。最後まであきらめないフランスはターンオーバーで2点を返すが、韓国は落ち着いてボールをキープして2点差で終了のブザーを迎え、前回覇者のフランスを破る金星をあげた。</p>



戦況作成者

松本 政之